

報道資料提供 令和5年5月15日

■県広報協会事務局(県広報課) 中山

(☎073-441-2032)

■第20回和歌山県広報コンクール実行委員会事務局

田辺市企画広報課 古久保(☎0739-26-9963)

令和5年 全国広報コンクール 広報紙(町村部)で有田川町が入選しました！

(公社)日本広報協会が実施する「令和5年全国広報コンクール」において、有田川町の『広報ありだがわ』(2022年10月号)が広報紙(町村部)で入選しました。

全国広報コンクールは、毎年、広報紙や広報写真の部などが実施され、県内からも県の代表作品として各部門1点ずつ応募しています。

県内の広報紙(町村部)での入選は、令和2年に「広報ありだがわ」(2019年9月号)で有田川町が佳作受賞以来3年ぶりの受賞です。

■広報紙(町村部) 入選

有田川町

『広報ありだがわ』(2022年10月号)

下記 URL をご覧ください。

<https://www.town.aridagawa.lg.jp/top/kakuka/kibi/3/3/4/koho2022/7714.html>



【問合せ】有田川町 企画調整課 ☎0737-22-3293

【日本広報協会 審査講評】

表紙から続く特集は、町で就農した三組の移住カップルへのインタビューと座談会で構成されている。この特集が全体の半分程度を占める。表紙と扉のページはビジュアル中心で美しい。表紙が秀逸で、「移住」「楽しい」というキーワードがすぐに伝わってくる。具体的な移住の手続きも書かれている。前向きに取り組む明るい表情が印象的なビジュアルには訴求力がある。移住をして農家となり、有田みかんを支える3夫婦の想いや活動が生き生きと書かれていて引き込まれた。登場人物の笑顔、コメントが魅力で、素直な気持ちが爽やかに描かれている。

主催 : 公益社団法人日本広報協会 <http://www.koho.or.jp/>